地域拠点センターふきのとう

今年度の事業の振り返りをしてみました。

これからもみなさんが住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための支援をしてまいります。

① 地域生活支援拠点事業（緊急相談・緊急駆け付け・ショートステイ）
…運営プロジェクトの中で登録推進について協議しました。

② 基幹相談支援センターとして地域の相談支援事業所のバックアップ
…事例検討会などを通して支援スキルの向上に努めています。

③ 自立支援協議会の運営事務局　…分野ごとの支援者支援の場を設けました。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

宮城県障害児等療育支援事業「あとれ・あとれ黒川」・発達障害者地域支援マネージャー

平成２９年度から宮城県の委託を受けて行ってきた相談支援事業です。対象圏域は、二市三町（塩竈市・多賀城市・七ヶ浜町・松島町・利府町）に加え、今年度から富谷市と黒川郡（大和・大衡・大郷）の相談も担っています。このサービスの強みは「障害者手帳や障害福祉サービスの受給者証がなくても利用ができる」ことです。発達の見立てや子育てへのアドバイス、青年期等のご自身の悩み等に対して、相談内容に対応する専門職で協議し、それぞれのノウハウを活かして相談をお受けしています。

また、今年度から発達障害者地域支援マネージャー配置事業として県から委託され療育支援事業と同じ対象圏域で教育・福祉各関係機関の皆さんと連携しながら、個別の支援や支援者支援、人材研修などに取り組んでいます。

私たちは、皆さんの毎日が豊かで笑顔の絶えない日々となるよう、保護者・支援者の方々と手を携えながら取り組んで参りたいと思っています。これからも皆さんのお役に立てるよう、日々研鑽を積んで参りますので、今後とも、どうぞよろしくお願い致します。

作業療法士　高橋　麻理

あかいしまつりを開催しました！

10 月 26 日(土)にあかいしの森の大きな行事である、あかいしまつりが行われました。むーとん(未就学)のお友達は、出来るようになったことやこれまで練習してきたことをステージで発表しました。ぴーす(学童)のお友達は練習してきた”パプリカ”を披露しました。

音楽家、ダンサー、振付師、パフォーマー等様々な顔を持つ、大久保潤さんにリードして頂きながら、参加者全員で、大きなダンボールの街を作り、歌って踊って素敵な街の完成をお祝いし、とても盛り上がったあかいしまつりとなりました。

めるくまーる様へ見舞金

昨年の台風１９号での吉田川決壊で大きな被害のあった大郷町にある放課後等デイサービス「めるくまーる」へ、一昨年の利府こミニミニフェスティバルのバザー収益金５万円を見舞金として寄贈いたしました。協力していただいた皆様ありがとうございました。

さわおとの森の表層崩れ

さわおとの森の裏山は強固な岩盤であり、崖崩れはないと思っていたのですが、昨年の台風１９号の想定外の豪雨により、表層が崩れてしまいました（建物の被害はなし）。そこで、表層崩れの原因である雑木をすべて撤去し、表層部にブルーシートを張り、１トンの土嚢を建物と崖の間に２列に並べて対策を図り、ほぼ心配ない状態としました。ご心配をおかけしました。

←（崩れたばかりの状態）

←（対策した状態）

賛助会費納入の御礼

今年度もたくさんの方々からの会費納入誠にありがとうございます。

この会費は、施設整備や備品購入などに利用させていただきます。今後もよろしくお願いいたします。

【編集後記】

令和最初の年も終わりを告げ、新たなる年となりました。

前年は台風一九号の影響により、さわおとの森の裏斜面が崩れるといった思いもよらぬ事態もありましたが、ご家族皆さまのご協力、ご支援のおかげで無事に過ごすことができました。職員一同心より感謝申し上げます。

今年もよろしくお願いいたします。

令和　２年１月　第２７号　認定NPO法人さわおとの森　発行責任者：理事長 清野精維

広報 さわおとのもり

令和２年に思うこと

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

旧年中は、認定 NPO 法人さわおとの森への深いご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

これまで私達が目指して参りました、“寄り添う支援”の根底に「療育」という文字があります。この「療育」という用語は、もともとは、整形外科学の教授であった高木憲次氏が、ドイツの治療教育にヒントを得て肢体不自由児を対象として用いたものです。高木氏は、「療育とは、現代の科学を総動員して、不自由な肢体を出来るだけ克服し、それによって恢復（かいふく）したら『肢体の復活能力』そのものを出来るだけ有効に活用させ、もって自活の途に立つように育成することである」と定義しました。当時「療育」は身体的働きかけに焦点を置く「リハビリテーション」の意味で用いられましたが、その後、様々な対象の方々へ用いられるようになり、今では、障がい児・者への支援にとどまらず、親御さん達への家族支援も療育に位置づけられるようになりました。彼らが自由な発想や行動に制限があった時、私たちは、その困り感を探り理解し、どのような方法で、それを克服していくかを思案して具現化を目指してきました。とかく人はスタートラインに立った姿のみを求めてしまいがちですが、そのラインに至るまでの彼らの苦悩や不安を想像してみると、ひた向きに頑張っている彼らの力を私達は改めて知ることができます。それは私達支援者が経験したことのない時間であることを思わされます。こうして、見えてきた彼らの「復活能力」をご家族と共に有効に活用させて、延いては、より自分で立って生きていく為のお手伝いができればという一心でこれまで歩んで参りました。これからも、上手下手はありますが努力だけは惜しまず、ご家族と共に彼らが豊かな人生を送るためのお手伝いをして行きたいと思っております。

令和の年号となりましてから、初めての新年を迎え、また、設立１５年目となります当法人の運営にあたりまして、職員一同、一層の支援業務に努めていく所存でございます。最後になりましたが、本年も皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。

副理事長　齋藤　純子

入職１年目に思うこと

毎日が新しい発見で、皆さんと様々な経験を共にしながら楽しく活動することができています。特に子どもたちと笑い合える時間が一番好きで、日々沢山パワーを分けてもらっています。子どもたちの言動から「なるほど！」と思うことも多くあり、一人ひとりの可能性は無限であると改めて実感しています。まだ至らない点も多々ありますが、一瞬一瞬を大切に、そして初心を忘れずにこれからも走り続けます！

さわおとの森
くるみクラブ
坂田　莉奈

ひまわり園では未就学、学童と両方の子どもたちと一緒に活動をしています。

「どうすればいいのかな～？」と悩むときもありますがベテランの職員さんたちの関わり方を観察したり、聞いてみたりすることで少しずつ勉強しています。

まだまだ、わからないことだらけですが、一生懸命関わりながら、頼れる先生になれるよう頑張りたいと思います＾＾

ひまわり園
高橋　辰徳

相談員のお仕事をしていく中で、日々たくさんの学びがあります。その中でも強く感じることは、「対話」することの大切さです。いろんな悩みを紐解いていくと、「対話」を省略したが故の問題が多いと感じます。スマホやSNS 等、顔を見ないで手軽にコミュニケーションが取れるようになった現在だからこそ、面と向かった「対話」を大事にしていきたいと思います。

あかいしの森
あとれ黒川
安藤　のぞ美

「あのね」のこどもたちはいつも元気いっぱいです。そんなこどもたちが楽しそうにしている様子や笑顔を見ると「がんばるぞ！」という気持ちになります。そういう気持ちにさせてくれるこどもたちには感謝しかありません。本当にありがとうございます。

まだまだ経験の浅い若輩者ではございますが、これからもよろしくお願い致します。

利府こども発達センター
あのね
佐藤　翔之

あかいしの森にてクリスマス会を行いました

あかいしの森開所以来、5回目のクリスマス会。未就学児,学童児約80名がクリスマス会を楽しみました。むーとん（未就学）は、クリスマス会に向けて壁面製作を行いました。そら組（青）は、サンタとトナカイをおりがみで折ることにチャレンジ。はな組（桃）は、赤いお花紙を握って袋に詰めサンタの顔を製作。まめ組（緑）は、紙コップを切って雪だるまを作り、目や帽子をかわいくつけました。愛嬌のある作品が完成！クリスマス会に色を添えました。

ぴーす（学童）では、お友達といすとりゲームやクリスマスサーキットを行い、おやつはカステラの上に生クリームなどをトッピングし手作りし、クリスマス会をみんなで楽しみました。

ふたりのサンタクロースが登場！
どっちが本物かサンタクイズで対決！

毎年恒例！　職員出し物　今年のテーマは「昭和～平成～令和へ」

開所以来、クリスマス会のお楽しみ企画としておこなっているあかいしの森職員による余興を今年も行い楽しんで頂きました。昭和の代表曲は「ﾋﾟﾝｸﾚﾃﾞｨｰのUFO」。平成からはEXELE「ChooChooTRAIN」。令和からは「パプリカ」。園長は「マツケンサンバ」を披露。子ども達、お母さん達も一緒にダンス♪アンコールも頂き職員全員でUFOを再ダンス！楽しい時間となりました。子ども達のたくさんの笑顔に、職員一同大満足！来年もご期待ください♪

利府こども発達センター

いつもありがとうございます。利府こども発達センターです！
毎年２号ずつ発行される広報紙も27号になりました。今回は利府こども発達センターということで、こどもたちが活動している様子を広報紙にて取り上げたいと思います！

放課後等デイサービス　あのね

寒さがどんどん増すこの頃ですが、外出しても子ども達の目は爛々です！！
10月は赤井梨園さんに梨狩りへ。農園の方はいつも親切で、今年も楽しく活動させて頂きました。台風の後にも関わらず、沢山の梨が立派に実っていました！なるべく大きくて食べ頃な梨をと、子どもたちみんな目を皿のようにして探しました！実際に採ってから食べた梨は格別でした☆
冬休みに入り、泉ヶ岳での雪遊び等、冬ならではの活動をさせて頂きます！
あのねは風の子元気な子で、寒さに負けず冬を満喫したいと思います！！

おいしそう！

児童発達支援どんぐり

いつも元気などんぐりさんです！

11月は毎年恒例のりんご狩り＆七ツ森希望の家遠足に行きました！樹に実っているずっしりとした沢山のりんご…「どれにしようかな!?」皆自分の思い思いのりんごを宝探しのように探しました。その場でむいて「いただきます！」新鮮なりんご、とっても美味しかったですね♪

ひんやりする～！

12月は待ちに待ったクリスマス会！今年もイオンサンタさんがいらして下さり、一緒にゲームをしたり発表を見て頂いたりと楽しい時間を過ごしました❤
みんなプレゼントに大喜び！ありがとうございました！

多機能サポートランドさわおとの森

★さわおとの未来（ひかり）★

今回は今までと趣向を変えて、電飾を使わずにシャボン玉にライトアップすることで幻想的な雰囲気を作り出しました。いかがだったでしょうか？皆さんに喜んで頂けたら幸いです。次年度についてはまだ未定ですが、行う際は是非また見てください。

佐藤　千裕

各事業からのお知らせ　活動報告

放課後等デイサービス くるみクラブ

今年度は専門職による『食育活動』や職員の特技を活かした『お楽しみプログラム』を月に一回程度活動に取り入れて行いました。また、外出活動では、仙台市にある複合型福祉サービス施設『ノキシタ』にお出かけし、みんなでハロウィンの仮装でパレードをしながらお邪魔してきました。今後も子供たちが楽しめる活動を考えていきます。

伊藤　達也

生活介護わのみ

５年ぶりにグループ活動が戻ってきました！以前の班編成から一新して、今後は班ごとにオリジナリティ溢れる活動をしていきます。グループ活動の時間は主に午後帯で、少人数で柔軟に企画するイベントやスタッフのアイディアや特技を取り入れた活動等、少しずつメリットを生かしたものをご提供できればと考えています。まだ再始動したばかりですが、皆さんのお声をいただきながら安定を目指していきたいと考えています。

佐藤　祥

短期入所

食事、入浴、余暇支援等、自立の訓練に向けて利用者さまの支援を日々実施しています。ショートステイでは毎年様々な行事を執り行っています。令和元年は、バーベキューや芋煮会等に加えてジャズフェスやページェントにも足を運びました。新年度も多様な行事を計画しつつ、日頃から安心してご利用いただけるように支援してまいります。

鈴木　涼

居宅介護・行動援護等

令和元年度はヘルパーの職員が増えた年となりました。まだお会いしてない方もいると思いますが、支援については全員で共有していますので、お気軽にお話して頂ければ幸いです。また、利用される方も何名か増え、外出行事等も行いました。次年度についてはまだ未定ですが、これからも充実した支援を目指していきますので、今年も宜しくお願い致します。

早坂　祐二

～共生社会の実現～　身体の不自由な人に配慮したバリアフリーが主流となった今日、障がいを持った人でも昔に比べて外に出歩きやすくなってきた。一方、心理的な障がい、すなわち社会においての障がい者に対する偏見や差別といった課題は依然として残されている。ノーマライゼーション原理。そして、インクルージョンの理念が登場し、福祉分野に留まらず、教育や雇用といった社会全体として共生社会が目指されるようになった。大事なことは、「お互いを知る」というプロセスである。共に生きていくという意識をそれぞれが高めることにより、共生社会の実現が果たされるのでないかと思う。　園長　高橋　正藏

塩竈市ひまわり園

みなさま、こんにちは！塩竈市ひまわり園では塩竈市の藤倉保育所と併設されている施設で保育所との交流保育も行っています。とても寒い季節ですが、体調管理に気をつけながら様々な活動を行っています。
それでは、ひまわり園の近況をお伝えしたいと思います。

ひまわりキッズ（児童発達支援）

ひまわりキッズでは、クリスマス会を行いました。太鼓、ハーモニカ、鈴などを使って音楽に合わせて上手に演奏！演奏した後はママたちのゲーム大会やサンタクロースの登場と子どもたちだけでなく、大人も一緒に楽しんでいます！

ひまわりクラブ（放課後等デイサービス）

ひまわりクラブでは保護者様が来てクリスマスツリーの制作やクリスマスケーキを作りました。見本を見ながら上手に貼り付けをしたり、ケーキのトッピングをいろいろな工夫して楽しんでくれました。みんなの思い出が詰まったスライドショーも眺めています！